

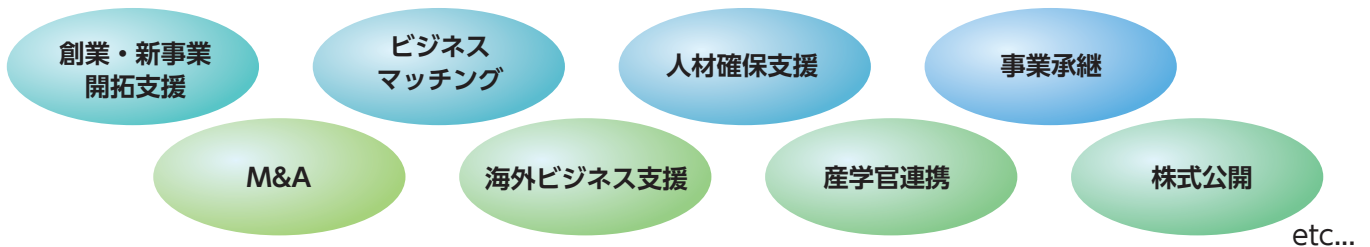
紀陽フィナンシャルグループでは、地域のお客さまとのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産(地域企業等)・学(大学等)・官(地公体等)とも連携し、地域経済の発展に取り組んでおります。地域のお客さまのニーズに対応した総合金融サービスのご提供を通じ、持続的な成長の実現を目指しています。

1 地域密着型金融の基本的な取り組み姿勢

地域のお客さまとのリレーションシップを強化し、地域金融の一層の円滑化に資するとともに、産(地域企業等)・学(大学等)・官(地公体等)とも連携し、地域経済の発展に取り組みます。

1. お取引先企業の良き相談相手となることを目指します。(コンサルティング機能の発揮)
2. 地域経済の発展・活性化へ積極的に参画いたします。
3. 地域やお客さまに対する積極的な情報発信を行います。

上記の取り組み姿勢については、紀陽銀行が目指す銀行像である「お客さまから選ばれ続ける銀行」の1つの柱として位置づけております。



2 地域における経済の活性化に向けての態勢

地域のお客さまに対して、紀陽フィナンシャルグループだけでなく、各種公的機関や教育機関、外部の専門的ノウハウを有する機関とも連携し、より充実したサービスを提供してまいります。

■ ビジネス活動のサポート

お取引先の経営課題解決に向けたお手伝いや成長支援、またお客さまの利便性向上に向けた地域密着型金融の推進に取り組んでいます。

● ピクシス営業室

外部専門家、外部機関などと連携し、地元企業の皆さまの様々なニーズにお応えするために「ピクシス営業室」を設置しております。経営戦略や事業承継をはじめとした資本政策などの経営課題をお客さまと共有し、解決に向けた情報のご提供やご提案を行っております。



グローバル・サポート・デスク

■ 経営改善のサポート

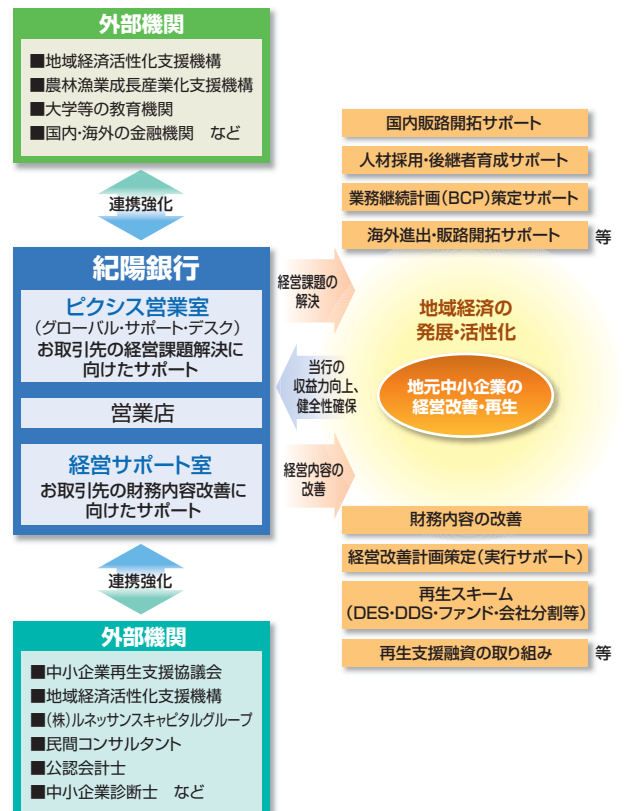
経営環境の低迷が続く中、お客さまとのコミュニケーションをより深めることにより、財務内容の改善や適正な事業運営に向けた経営改善計画の策定についてお手伝いしています。

● 経営サポート室

経営内容の改善に取り組まれているお客さまの改善計画策定や財務内容の改善に向けたお手伝いをするため、経営サポート室を設置しております。



経営サポート室



3 地域密着型金融の取り組み

1. お客さまに対するコンサルティング機能の発揮

紀陽フィナンシャルグループの平成24年度の地域密着型金融の取り組みをご紹介します。

創業または新事業開拓支援

公的支援策を活用した新事業開拓支援

外部機関と積極的に連携することで地域経済の活性化に取り組んでおります。公的支援策の活用については和歌山県、大阪府、堺市の助成金についてお取引先向けに説明会を開催しています。

①公的補助金活用説明会の実施

内容	実施時期	実績
和歌山県商工観光労働部と連携	平成24年4月	37社44名参加
堺商工会議所と連携	平成24年4月	38社50名参加



公的支援活用説明会

②バイオマス資源活用協議会設立

国の委託事業としてバイオマス発電とバイオコークス製造のハイブリッド方式で事業の実現性を調査中。平成24年11月に「和歌山バイオマス資源活用推進協議会」を設立し、和歌山県と6市町村、民間企業9社、7団体が参加し協議を進めています。



地元大学等との連携

地域経済の活性化と地場産業振興を目的として和歌山大学、和歌山県立医科大学、大阪府立大学、和歌山工業高等専門学校、近畿大学と連結協定を締結しております。提携大学のシーズを事業化する取り組みを、お取引先とともに行っております。

経営相談・支援機能の強化

販路開拓支援

商談会やビジネスマッチングの機会を利用し、お取引先の販路開拓を支援しております。「地方銀行フードセレクション」、「日中ものづくり商談会」などの商談会にお取引先を誘致し販路開拓をご支援しております。その他、大阪府の「B2Bネットワーク」や全国銀行協会の「e-ビジネスマーケット」などのネットワークを活用し、各商品に最適な販路開拓支援を行っております。

国内のビジネス商談会の実施

名称	実施時期	実績
堺ものづくり取引拡大商談会	平成24年7月	37社参加
地方銀行フードセレクション2012	平成24年10月	16社出展、即日成約13件 継続商談286件
自社商品売り込み商談会	平成24年11月	37社参加



地方銀行フードセレクション2012

海外ビジネス支援活動

お取引先の海外進出ならびに外為業務に関する課題解決に向けた支援を強化するために「グローバル・サポート・デスク」を設置し、お客さまの海外ビジネス活動における様々なニーズにお応えしています。

当デスクでは、外部専門家と連携（コンサルティング会社等46社・公的機関21団体、平成25年6月現在）し、上海での商談会開催や、個別企業のニーズに応じた販売ルートや企業の紹介、海外進出の際の手続き支援等を実施しております。



日中ものづくり商談会@上海2012

①海外ビジネス商談会、セミナーの実施

内容	実施時期	実績
香港・中国ビジネスセミナー	平成24年7月	26社参加
FOOD EXPO2012(香港)	平成24年8月	1社参加
日中ものづくり商談会@上海2012	平成24年9月	8社参加
ASEAN事業展開セミナー	平成24年11月	16社参加



ASEAN事業展開セミナー

②海外金融機関等との業務提携

内容	実施時期
中国五大銀行の一つである交通銀行股份有限公司と提携	平成24年6月
JBP(ジャパン・ビジネス・ポータル有限責任事業組合)と提携	平成24年8月
インドネシア共和国のバンクネガラインドネシアと提携	平成24年9月
インド国内で資産規模最大の現地金融機関であるインドステイト銀行と提携	平成25年3月

地域ブランド開発支援

地域で優れた産品を生み出している企業さまと連携し、地域ブランドとして新たな価値を付加し、新たな販路に乗せて全国のお客さまにお届けすることで、地域の魅力発信と地域経済の活性化に貢献する取り組みを行っております。

地域のなかには、良いものを作ることができる一方で、販路開拓において悩みを持たれている事業主さまが数多くおられます。戦略的な販路開拓をサポートすることで地域内の生産拡大につなげていくための取り組みを進めております。



UR都市機構と連携した産地直送朝市

具体的な取り組み事例

内容	実績
高野山地域ブランド開発プロジェクト継続計画	地域ブランド化に向けて35社が参加
大阪府下の大型団地での朝市開催 (UR都市機構との連携)	平成24年6月から東三国マンション(1,237戸)で開始 平成25年2月から尾崎マンション(560戸)で開始
商品力向上プログラム(株式会社ぐるなびと連携)	当行取引先3社が株式会社ぐるなびと契約

事業承継セミナーによる情報提供

法人の事業承継には税法や民法の関係で思わぬ障害が発生することがあります。スムーズに事業を後継者に引き継ぐための気付きとその具体的対策をご提案しています。気付きのきっかけとして、「事業承継セミナー」を開催しております。

セミナーの開催

内容	実施時期	実績
経営者が行うべき、会社・事業を次世代につなげる経営	平成24年10月	66名参加
企業価値を向上させた事業承継の成功事例	平成25年2月	31名参加



事業承継セミナー

人材確保支援

中小企業にとって、人材の確保は重要な経営課題となっているものの、大手企業に押され、依然、厳しいものとなっています。このため、例年、和歌山大学、和歌山工業高等専門学校、大阪府立大学工業高等専門学校、近畿大学生物理工学部で合同企業説明会を行い、地元企業への就職機会を創出していくサポートを行っています。



具体的な取り組み

内容	実施時期	実績
和歌山大学		
外国人留学生対象「学内個別企業説明会」	平成24年4月	7社参加、57名面談
学内合同企業説明会	平成24年6月	7社参加、33名面談
合同企業説明会	平成24年6月	6社参加、45名面談
和歌山工業高等専門学校		
和高専合同企業説明会	平成24年12月	36社参加
大阪府立大学工業高等専門学校		
キャリア教育セミナー	平成24年12月	12社参加、154名面談
近畿大学 生物理工学部		
近畿大学 学内合同企業説明会	平成24年6月	10社参加、174名面談
近畿大学 学内合同企業説明会	平成25年2月	10社参加、156名面談
大阪府と連携		
外国人留学生ジョブマッチング	平成24年12月	4社参加
OSAKAジョブフェア(大阪最大合同企業説明会)	平成24年12月	2社参加
OSAKAジョブセレクト(理系人材合同企業説明会)	平成25年2月	19社参加

経営改善支援「経営サポート室」

「経営サポート室」では、経営改善に向けてお客さまにふさわしい改善方法をご提案できるよう、営業店と一体となってお手伝いしております。

また、中小企業再生支援協議会、整理回収機構(RCC)などの外部機関や政府系金融機関などとも連携し、お客さまに応じた最適な手法を選びながら、お客さまの経営改善や抜本的な再生に取り組んでおります。

経営改善計画策定支援への取組実績

経営改善計画策定状況 (平成25年3月末現在)	1,169先
----------------------------	--------

外部機関との連携

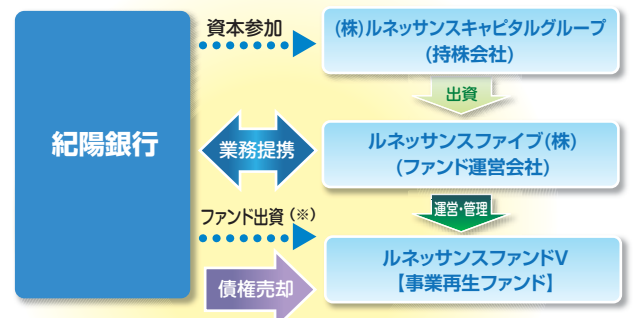
① 中小企業再生支援協議会の活用

平成24年度 持ち込み総数	30先
------------------	-----

② 事業再生ファンドの活用

事業再生ファンドの活用を通じた取引先企業に対する事業再生支援の強化を目的としてルネッサンスファイブ株式会社との間で事業再生に関する業務協力協定を締結しております。

■ 当行とルネッサンスキャピタルグループの連携スキーム



※紀陽銀行の他、地方銀行数行、中小企業基盤整備機構等が出資



2. 地域の面的再生への積極的な参画

地域活性化への取り組み

①地域の金融教育への取り組み

和歌山県が実施している「産業人材育成支援事業」の一環として、和歌山大学や和歌山工業高等専門学校において、紀陽銀行の役職員が講義を行っております。

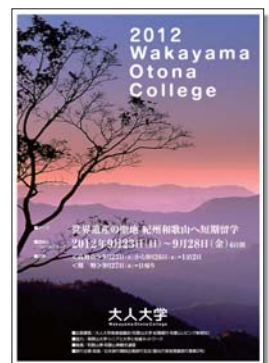
内容	実施時期
和歌山大学での「和歌山企業トップ経営論」にて 当行役員が講義	平成24年10月
和歌山工業高等専門学校の「企業実務講座」にて 当行職員が講義	平成25年1月



②地域文化のPR

地元和歌山のPR活動として、和歌山でしか味わえない「学び」を通じた地域活性化事業「大人大学」を和歌山大学・株式会社和歌山リビング新聞社と共同で開講いたしました。各分野で活躍する著名な講師陣を招き、和歌山の魅力ある歴史や文化、郷土色豊かな講座を開講し、地元の方でも新たな和歌山を発見できる機会を提供しております。

内容	実施時期	実績
産学官連携プロジェクト 地域活性化事業 「大人大学」第4回の開催	平成24年9月	21名参加



3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

紀陽フィナンシャルグループでは、さまざまな方法で情報開示（ディスクロージャー）を積極的に行っています。

①会社説明会の継続的な開催

内容	実施時期
地元株主向け説明会（和歌山、田辺、大阪で開催）	平成24年7月
個人投資家向け説明会（和歌山、大阪で開催）	平成24年7月、8月

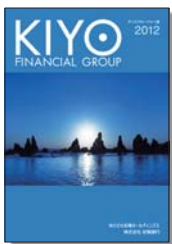


会社説明会

②情報発信のための刊行物発刊

内容	発刊時期
ミニ・ディスクロージャー誌の発刊	平成24年6月、12月
ディスクロージャー誌の発刊	平成24年7月
CSRレポート2012の発刊（CSR…社会的責任）	平成24年10月

ディスクロージャー誌（本誌）



銀行法に基づいてお客さまに開示を義務付けられている項目をはじめ、紀陽フィナンシャルグループの1年間の主な取り組みについて、詳しくご紹介している冊子です。

ミニ・ディスクロージャー誌



預金や融資に関する商品やその他サービスの情報、経営に関する情報を掲載しております。また、キャンペーン情報や店舗・ATMコーナーの情報もご確認いただけます。

CSRレポート



紀陽フィナンシャルグループのCSR活動全体を紹介するとともに、営業店での独自の取り組みも紹介しております。

ホームページ



紀陽フィナンシャルグループ



紀陽銀行

●紀陽フィナンシャルグループホームページ URL

<http://www.kyfg.com/>

●紀陽銀行ホームページ URL

<http://www.kiyobank.co.jp/>

③経営情報の公表

内容	実施時期	実績
経営諮問委員会（アドバイザーボード）の運営、 議事内容のホームページでの公表	平成24年6月	第12回経営諮問委員会（アドバイザーボード）を開催
	平成24年12月	第13回

医療・介護分野への取り組み

平成24年4月より、医療チーム(専担者2名)を編成し、外部機関との連携による医療・介護分野の情報収集体制とコンサルティングの枠組みをさらに充実させております。

医療チームにて対応した案件は、169件となっております。

①医療チームによる活動成果

案件内容	件数
医業承継・M&A	32件
新規開業(診療所新設)	62件
介護施設新設	39件
融資取り組み	13件
その他(経営相談、財務改善、業者紹介ほか)	23件
合計	169件



異業種交流会 in 和医大

②和歌山県立医科大学との連携

内容	実施時期	実績
異業種交流会in和医大(医農連携シンポジウム)	平成24年8月	80名参加、技術相談2社受託
異業種交流会in和医大(医工連携シンポジウム)	平成25年3月	55名参加

農林漁業分野への取り組み

紀陽銀行では、これまで農林漁業分野への取り組みとして、ビジネスマッチングや商談会など情報の提供や商談機会の設定を中心に活動してまいりました。

平成24年12月に国の農林漁業再生戦略の一つである6次産業化にむけて、株式会社農林漁業成長化支援機構法が施行されました。紀陽銀行では、地域の農林水産分野の成長を支援し、関連する産業と連携して地域の活性化を図ることを目的として、同法により設立された株式会社農林漁業成長化支援機構を活用した「紀陽6次産業化投資事業組合」(愛称:紀陽6次産業化ファンド)の設立に向けて着手しております。

ファンドの概要(予定)

出資総額	10億円
期間	15年
投資対象	農林漁業者と2次、3次産業の事業者(パートナー企業)が共同で設立し、6次産業化法に基づく事業計画の認定を受けた事業体
組成・運営会社	紀陽リース・キャピタル株式会社

※当ファンドは、株式会社農林漁業成長化支援機構の審査、農林水産大臣の許可を受けた後に正式に組成する予定です。

6次産業化とは

第1次産業である農林水産業が、農林水産物の生産だけにとどまらず、それを原材料とした加工食品の製造・販売や観光農園のような地域資源を活かしたサービスなど、第2次産業や第3次産業にまで踏み込むこと。

観光分野への取り組み

平成25年3月18日に株式会社企業再生支援機構法の一部を改正する法律が施行され、従前は事業再生支援を行っていた「株式会社企業再生支援機構」の商号を「株式会社地域経済活性化支援機構」に変更し、新たに地域経済活性化支援に関わる業務を担うこととなりました。

紀陽銀行では和歌山県の観光分野への取り組みを強化するため、同機構の「地域活性化ファンド(仮称)※」のスキームの活用を検討しております。

※同機構や地元金融機関が協働して組成し、新事業や事業転換を目指す企業、地域活性化事業を行う企業に対して、融資、出資、事業計画策定支援を行うもの。

紀陽でんさいネットサービス

インターネットバンキング(法人向け)を使って、手形、売掛金に代わる新しい資金決済の仕組みである「でんさい」をご利用いただけるサービスです。

「でんさい」は手形と同等の機能を持ち、手形用紙を使用せずに振出や裏書などをインターネットで行うことができます。印紙税や受取書が不要になるなどのメリットがあり、支払企業、受取企業双方のコストダウンになります。

※「でんさい」は、株式会社全銀電子債権ネットワークが提供する電子記録債権です。



事業のお役に立つためのサービスのご提供

<p>紀陽インターネットFB 外国為替取引サービス</p>	<p>インターネットバンキング(法人向け)において、法人・事業性個人のお客さま向けに、オフィスのパソコンから「外国送金」や「輸入信用状の開設・条件変更」をご依頼いただける、外国為替取引サービスを行っております。</p>
<p>電手割引サービス</p>	<p>平成22年12月より電手割引サービスを開始しております。 電手割引サービスとは、日本電子債権機構株式会社(株式会社三菱東京UFJ銀行100%出資子会社「JEMCO」)が提供する「電手決済サービス」に参加し、電子記録債権(電手)のうち、一定要件を満たす債権を割引するサービスです。 本サービスにより、電手を保有するお客さまは期日前に資金化することが可能となり、お客さまの円滑な資金調達ニーズにお応えしております。</p>
<p>保証ファクタリングサービス</p>	<p>売上債権(売掛金、受取手形等)の決済をファクタリング会社が保証する「保証ファクタリングサービス」紹介業務のお取扱いを行っております。売上債権のほか、下請建設業者さまの工事代金(販売代金)等を対象にした「建設業向け保証ファクタリングサービス」のご紹介も可能です。</p>
<p>専門業者のご紹介</p>	<p>自社で所有する中古機械の売却を希望されるお客さまには産業機械や工作機械または医療機器の買い取り専門会社を、また、過剰在庫をかかえてしまったお客さまには独自の流通市場を通じた在庫適正化やアドバイスを行う専門会社等を紹介するサービスです。</p>
<p>財務診断サービス</p>	<p>お客さまの決算データに基づき作成する「財務診断サービス」を無料でご提供しております。業界平均値との比較や財務面での「強みと弱み」に関する情報をご提供し、企業のお客さまの経営改善や財務改善にお役立ていただくことを目的としております。</p>
<p>R&I 中堅企業格付け</p>	<p>「R&I中堅企業格付け」紹介業務のお取扱いを行っております。 紀陽銀行では、本紹介業務への取り組みにより、お客さまの信用力や知名度向上、取引先の拡大を側面支援し、地元の中小企業のお客さまのビジネスの活性化をご支援してまいります。</p>
<p>紀陽 ビジネスクラブ</p>	<p>中小企業や個人事業主のお客さまを対象にした会員組織である「紀陽ビジネスクラブ」は、各界の著名人による講演会や、財務、税務、人事制度、法律などの経営実務に直結した各種セミナー、また、新入社員の方や営業担当など従業員の方を対とした合同研修などの開催を通じて、会員企業の皆さまに様々な情報をご提供しております。 また、幅広い業種、地域の方々にご参加いただき、会員企業の皆さまの交流の場としてもご利用いただいております。</p>



利便性の高いチャネルのご提供

大阪府内の店舗網を拡充

平成25年9月、事業性のお取引に特化した「大阪東支店」を近鉄大阪線上本町駅前に移転し、「上本町支店」に改称いたします。個人のお客さまにもより便利にご利用いただけるよう店舗を拡張し、全自動貸金庫等のサービス機能を拡充した一般店舗としてオープンいたします。

また、平成25年10月には、近鉄奈良線八戸ノ里駅前に新たに「八戸ノ里支店」を開業いたします。東大阪市では東大阪支店、鴻池新田支店につづく3カ店目、大阪府では37カ店目の店舗となります。紀陽銀行では、これからもお客さまの利便性の向上やニーズに幅広くお応えしてまいります。

上本町支店 平成25年9月17日移転オープン	大阪府大阪市天王寺区東高津町11番9号 上本町ビル1階
八戸ノ里支店 平成25年10月10日オープン	大阪府東大阪市下小阪2丁目14番16号 天正八戸ノ里ビル1階

「紀陽 お城の前の相談室」

和歌山市役所東隣の紀陽和歌山中央ビル4階にある「紀陽お城の前の相談室」では専門スタッフを配置し、投資信託や保険をはじめ年金、相続・遺言のご相談まで、ライフプランや家計に関するご相談に幅広くお応えしています。

また、外部講師や紀陽銀行のファイナンシャルアドバイザーを講師として、暮らしに役立つセミナーを多数開催しております。

平日は午後7時まで、土曜・日曜は午後5時まで営業しておりますので、お仕事帰りや休日にもゆっくりご相談いただけます。ぜひお気軽に「紀陽 お城の前の相談室」をご利用ください。

受付時間、休業日、セミナー・相談会の日程など詳細につきましては、紀陽銀行本支店に備え付けの「紀陽 お城の前の相談室セミナー・相談会のご案内」

または紀陽銀行ホームページをご覧ください。また、ハローサービスセンターへお問い合わせください。



ATMサービスの拡充

紀陽銀行ではお客さまの利便性の向上を図るため、ATMサービスの充実に努めております。

平成24年10月より紀陽銀行の個人のお客さまが三菱東京UFJ銀行ATMを利用した際の他行ATM利用手数料105円をキャッシュバックするサービスを開始いたしました。

また平成25年4月より南海、阪急、阪神、北大阪急行の各電鉄と神戸市営地下鉄の主要駅構内のATM「Patsat（パッとサット）」でのお引き出し手数料が一定時間内無料となりました。



ハローサービスセンター

お客さまのお役に立つ情報を発信するコールセンターです。様々な商品・サービスやキャンペーン、年金相談会などのご案内を行っております。また、お客さまからのご質問や、無担保ローンの受付も行っております。



商品・サービスのお問い合わせ	電話番号 0120-037-389 (9:00~17:00 銀行窓口休業日を除く)
無担保ローンの受付	電話番号 0120-600-964 (平日9:00~21:00、土・日・祝日9:00~17:00) (年末・年始の銀行窓口休業日を除く)

紀陽ハートフルプラザ

ご預金や資産運用のご相談に関する利便性の向上を目指し、個人のお客さま専用の店舗として設置しております。和歌山県内では、和歌山市内に2カ店と橋本市内に1カ店、大阪府内では堺市と泉大津市に各1カ店、合計5カ店出店しております。今後も、お客さまのニーズにお応えできるようサービスの拡充を図ってまいります。



お客さまのニーズに合わせた商品・サービスのご提供

各種ローン

お客さまのライフステージに合わせた様々なニーズにお応えするため、住宅ローンのほかにも、自動車の購入や教育資金、住宅のリフォーム資金などにご利用いただけるよう各種のローンをご用意しております。また、紀陽銀行で住宅ローンをご利用いただいているお客さま専用のローン商品や、お使いみちを限定しないフリーローン・カードローンの商品も取り揃えております。



資産運用に関するニーズへの対応

お客さまの多様な資産運用ニーズにお応えするために、定期預金をはじめ、投資信託、個人年金保険など幅広い商品ラインナップを取り揃えております。

また、資産運用に関するご提案を専門に行う資産運用アドバイザー等を営業店に配置し、ゆっくりとご相談いただける専用ブースも設置しております。



定期預金

紀陽銀行での年金受取(予約)いただいたお客さまへの「年金定期預金(プレ年金定期預金)」や投資信託購入と同時に預け入れいただいた際に、特別金利を適用する「プレミアムパック」、抽選で懸賞品があたる「わくわくドリーム定期預金」など、多様な商品を取扱っております。



※それぞれの商品でお取扱い期間や預入金額、その他預かりに際して条件がございます。

個人年金保険・終身保険・がん保険・医療保険等

お客さまのライフプランや運用方針に応じてご活用いただけるよう、契約時に年金受取額が確定する「定額年金保険」、外貨建て年金受取額が確定する「外貨建定額年金保険」、運用実績に応じて年金受取額が変動する「変額年金保険」、終身にわたる保障と資産形成を兼ね備えた「終身保険」、病気やケガに対する保障に備える「がん保険」「医療保険」等の商品をご用意しております。また、万一の保障に備えるための「平準払終身保険」「収入保障保険」「定期保険」、お子さまの教育資金に備える「学資保険」も一部の店舗でご用意しております。

資産運用セミナーの開催

営業エリア内の各地区で様々な「資産運用セミナー」を開催し、お客さまへの情報提供に努めております。

投資信託

お客さまの多様なニーズにお応えし、投資目的等に応じて最適な商品をご選択いただけるよう、多くのファンドをご用意しております。

紀陽インターネット投資信託

インターネットを利用し、24時間365日お好きな時間に投資信託のお取引ができるサービスです。窓口ラインナップのほかにインターネット投信専用ファンドもお取扱いしており、今後も拡充していく予定です。

ご来店不要で
お申込み可能!

24時間365日
いつでも
お取引可能!

申込手数料(税抜)
が窓口より
30%割引!

※当行に普通預金口座をお持ちの方のみに限ります ※システムメンテナンス時間を除きます ※積立型投資信託は対象外です

日本版ISA(愛称:NISA(ニーサ))への対応

平成25年度税制改正大綱で示されました「少額上場株式等に係る配当所得及び譲渡所得等の非課税措置:日本版ISA(愛称:NISA(ニーサ))が平成26年1月より新たな証券優遇税制として取り扱いが開始されます。

紀陽銀行では、平成26年1月の取扱い開始に向けて、順次申込みを受付けています。また、申込みをしていただいたお客さまを対象としたキャンペーン商品「紀陽NISA定期預金」の取扱いを行っております。



※「紀陽NISA定期預金」については、NISAの非課税枠には、ご利用いただけません。

<キヨー>ふれあい倶楽部

紀陽銀行で年金をお受け取りいただいておりますお客さま向けのサークルとして「<キヨー>ふれあい倶楽部」を運営しております。入会のお申込は不要で、紀陽銀行で「年金自動受け取り」の手続きをしていただければ、自動的に会員となります。(入会金、年会費は無料)

<キヨー>ふれあい倶楽部では、会員の皆さまに下記のようなさまざまなサービスをお楽しみいただいております。



サービス概要

♥優待割引サービス.....
和歌山県内全域、大阪府南部を中心とする加盟店(平成25年6月現在896カ店)で、会員証をご提示いただくと、割引等のご優待が受けられます。

♥著名人・芸能人の講演会やセミナーへのご招待.....
各地で開催する著名人・芸能人の講演会やセミナーに、抽選にて無料ご招待します。

♥無料カルチャー教室へのご招待.....
各地で開催する人気の高いカルチャー教室に、抽選にて無料ご招待します。

♥名産品プレゼント.....
旬の品物や各地の名産品等を抽選にてプレゼントします。

♥お祝いの品をプレゼント.....
喜寿・米寿のお誕生日に、お祝いの品をプレゼントします。



カルチャー教室(ゆるヨガ教室)

年金無料相談会

年金に関するご質問やご相談に、年金の専門家である社会保険労務士が個別にお答えする「年金無料相談会」を和歌山県内、大阪府南部の各地で開催しております。

平日にお越しいただけないお客さまのために、休日相談会も開催しております。



関西国際空港出張所での外貨両替相場割引

関西国際空港出張所にて「外貨両替相場割引」を実施しております。米ドル、ユーロ、カナダドル、オーストラリアドル、人民元、ウォン等16通貨について、円から両替をされる際、紀陽提携クレジットカード・紀陽キャッシュカード・<キヨー>ふれあい倶楽部メンバーズカードまたは営業店備え付けの割引券をご提示いただければ、所定の相場から割引させていただきます。

また、JALマイレージバンク会員の方が、同出張所で外貨キャッシュを購入(両替)される場合、ご購入10,000円ごとに5マイルが積算されます。(マイル積算には両替時に所定のお申込みが必要となります)



相談受付専用ダイヤル 電話番号 **0120-046-389**
平日9:00~17:00 土・日曜11:00~17:00

※開催月により、開催場所・開催日が異なります。

環境保全・美化活動

紀陽フィナンシャルグループでは、「地域の環境保護活動に参画するとともに、環境保全に寄与する金融サービスを提供するなど、環境問題に積極的に取り組みます」という行動憲章の定めにも則り、地域社会の一員として、役職員一丸となって地域の環境保全活動に取り組んでおります。

環境方針

すばらしい自然環境に恵まれた地域とともに歩む紀陽銀行は、環境にやさしいクリーンな銀行をめざし、以下のとおり取り組みます。

1. 環境保全に配慮し、行動するために「環境マネジメントシステム」を構築します。
2. 関連する環境の法規制、および私たちが同意するその他の要求事項を遵守します。
3. 環境目的・環境目標の実現に向かって計画的に行動し、定期的に見直しをおこないます。
4. 環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境汚染の予防に努めます。
5. 環境方針を全役職員に徹底し、地球ならびに地域環境の保全に配慮して行動します。



環境に関連した金融商品

紀陽銀行では、「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」を活用した事業へ参入を検討している事業者さま向けに、再生可能エネルギー事業融資「紀陽エコビジネス」の取扱いを行っています。



世界遺産定期預金

紀陽銀行では、平成26年7月に世界遺産登録10周年を迎える「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活動を支援するため「世界遺産定期預金」の取扱いを行っています。

お預入れいただいた金額の0.01%相当額を、和歌山県世界遺産協議会に寄付させていただきます「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全と活用を支援させていただくものです。

今後のお客さまの幅広いニーズにお応えする商品の開発やサービスの提供に努めてまいります。



熊野古道の参詣道環境保全活動

和歌山県が誇る「世界遺産」熊野古道は、年間を通して雨量が多い地域にあり、台風などの被害にもたびたび見舞われています。紀陽銀行では、熊野古道参詣道の傷みを修復し、その価値を守り次代へ伝えていくためのボランティア活動を行っています。平成24年12月1日は、和歌山県世界遺産センター職員の方の立ち会いのもと、行員の参加により中辺路の道普請(土の補充)を実施いたしました。地域の環境価値と文化価値を守る活動に、一層力を注いでまいります。



和歌山県「企業の森」事業

紀陽銀行では、環境保護活動への取り組みの一環として、和歌山県が森林の環境保全を目的として実施している「企業の森」事業に参画しています。平成18年4月より、和歌山県日高川町の「紀陽の森」において活動を開始、役職員がこれまでに約3,300本の植樹を行いました。毎年、役職員をはじめとしたボランティアを集め、下草刈り活動を通じて森林の保全活動を行っております。



「小さな親切の会」活動

紀陽銀行では、創立100周年を機に平成7年6月に「紀陽銀行小さな親切の会」を発足させ、同時に社団法人「小さな親切」運動本部に加入しました。毎年、同会の活動の一環として、各営業店エリアにおける清掃活動や地元の催し物へのボランティア参加、献血への協力などの活動を行っております。

今後も、これまで以上に地元のお客さまのお役に立てるよう積極的に取り組み、地域づくりのお手伝いをしてまいります。



経営概況

資料編
紀陽ホールディングス

資料編
紀陽銀行

第3の柱に基づく開示事項
パーゼルII

「日本の森を守る地方銀行有志の会」へ参加

紀陽銀行では、全国の地方銀行が協力して環境保全に取り組む「日本の森を守る地方銀行有志の会」へ参加しております。同会の取り組みとして25年4月には「日本の森を守る東北サミット」を宮城県仙台市にて開催し、各地方銀行の代表者が集まり植樹式も行われました。

また、大阪府堺市と堺市内に出店している金融機関が協力して環境保全に取り組む「SAKAIエコファイナンスサポーターズ倶楽部」へも参加しており、積極的に環境問題に取り組んでおります。



社会貢献活動

紀陽フィナンシャルグループの行動憲章では、「環境問題への取り組み」とともに「社会貢献活動への取り組み」を定めており、地域社会とともに歩む「良識ある企業市民」として、芸術文化、スポーツ振興支援、地域行事への参加など地域・社会貢献活動に取り組んでおります。

一般財団法人 紀陽文化財団

■紀陽コンサートの開催

芸術と文化を通じた豊かな地域社会づくりを目指す活動の一環として、平成7年より一般財団法人紀陽文化財団が開催している「紀陽コンサート」。平成25年1月27日には、第35回目を数え、創立50周年となるわが国のバロック音楽のバイオニア、テレマン室内オーケストラを迎えての演奏会を行いました。



■美術館・博物館への無料ご招待

和歌山県立近代美術館・博物館で開催される特別展をはじめとした展覧会に地域の皆さまをご招待(ハガキによるお申込み、お申込み多数の場合は抽選)しております。

また、毎月第4土曜日を「紀陽文化財団の日」とし、和歌山県立近代美術館・博物館への大学生の入場料を負担し、無料としております。

スポーツを通じたCSR活動

■バスケットボールの子ども教室(クリニック)

紀陽フィナンシャルグループの女子バスケットボール部「紀陽ハートビーツ」は、日々のトレーニングに加えて、地域のスポーツ振興に貢献するため、地元の小中学生を対象としたバスケットボールの子ども教室を開催しております。

これからも、地元へ愛されるチームとして活動を行ってまいります。



■「地元スポーツチーム応援定期」の取扱い

平成24年11月1日から25年2月15日まで、バレーボールVプレミアリーグに加盟する男子バレーボールチーム「堺ブレイザーズ(本拠地:大阪府堺市)」の応援定期のお取扱いを行いました。地元スポーツチームを地域の皆さまとともにサポートしております。



各種大会への協賛・地域行事への参加

紀陽銀行は、「和歌山県綱引選手権大会」や少年野球大会、卓球大会などに協賛しております。また、「和歌浦ベイマラソンwithジャズ」の運営ボランティア派遣や和歌山市の夏の中心的なイベントの一つである「紀州おどり」への参加など、地域の各種イベントへの参加を通じ、地域の皆さまとの交流を深めております。



和歌山県綱引選手権大会



和歌浦ベイマラソン with ジャズ

営業店のCSR活動

紀陽銀行の各営業店では、地域での清掃活動をはじめ、地域のイベントへの参加やボランティアでのお手伝いなど、地域に貢献できるような活動を積極的に行っております。

今後もこれまで以上に地元のお客さまのお役に立てるよう積極的に取り組み、地域づくりのお手伝いをしてまいります。



視覚障がい等の障がいのある お客さまへの対応

紀陽銀行では、目の不自由な方にも安心してご利用いただけるよう、すべてのATMに受話器型の音声案内装置を設置しております。また、残高や取引明細を点字で通知するサービスも取り扱っております。

平成23年10月には、和歌山県視覚障害者福祉協会の研修会に、講師として紀陽銀行社員が参加し、ATMのデモ機を使って、目の不自由な方に実際にATMの操作体験をしていただきました。

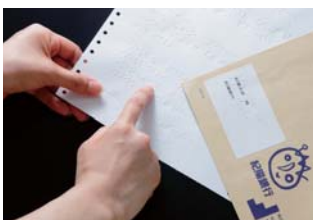
また、耳が不自由な方の利便性向上のため、全店に耳マーク表示板とコミュニケーションボードを設置しております。



音声案内装置付ATMの操作体験研修会



音声案内装置



点字通知サービス

バリアフリーの取り組み

誰もがご利用になりやすい銀行を目指して、店舗でのバリアフリー化を推進しています。店頭への車いす配置や、車いす対応記帳台の設置、段差解消スロープや、点字ブロックの設置などのバリアフリー機能の導入店を拡大しています。



安心して暮らせる社会づくりに貢献

高齢化社会が進む中、紀陽銀行では、行員が認知症に対する理解を深めることによって、認知症の方やそのご家族が安心して暮らせる社会づくりに貢献できるように「認知症サポーター」の養成に努めています。

また、年齢・性別・国籍・障がいの有無にかかわらず、すべてのお客さまに公平なサービスと情報をご提供できるように、「ユニバーサルサービス」の実践研修を行っております。



ユニバーサルサービス研修

地域の金融教育への取り組み

■和歌山高専「企業実践講座」での講義

平成25年1月16日、23日、30日の3日間、和歌山工業高等専門学校において、県内企業の現場責任者を講師とする「企業実践講座」が開催され、紀陽銀行行員2名が講師を務めました。和歌山県が実施する「産業人材育成支援事業」の一環として、企業が求める即戦力となる人材の育成を目指し、「現場の実践論」などをリレー形式で講義するものです。今回の講座では、企業の社会的責任や財務管理をテーマに、紀陽銀行の取り組み事例を紹介し、参加された約100名の学生の皆さまに高い関心を持っていただきました。



■向陽中学校からの職場見学

地域社会の繁栄に貢献するための活動の一環として、和歌山市内の中学校のキャリア教育をお手伝いしています。平成24年11月21日には、向陽中学校の生徒の皆さま8名が紀陽銀行を訪問され、本店営業部の見学とともに、銀行の仕組みや仕事のやりがい、社会貢献などについて行員と質疑応答を行いました。

また、桐蔭中学校においては、紀陽銀行の行員が講師となり「ビジネスマナーセミナー」を開催いたしました。



■高校生を対象にした金融教育の実施

紀陽銀行では、金融教育の一環として金銭基礎教育授業「MoneyConnection®」へ協賛いたしました。すでに「MoneyConnection®」の公認実施団体として活動している特定非営利活動法人キャリア・ファシリテーター協会と協力し、高校生を対象にした認定講師による出張授業を行い、「働くこととお金」について学ぶ機会を提供してまいります。

当事業は、地域の公認実施団体と地域の銀行が協力して実施するのは全国初の取り組みです。

